



益城の昭和100年



- 2(1927)年 広安村に電話開通
- 9(1934)年 益城銀行廃止、砥川郵便局開局
- 10(1935)年 バス事業を行う木山自動車(株)設立
- 13(1938)年 津森村に電話開通、木山タクシー(株)設立
- 14(1939)年 福田村に電話開通

益城町の昭和の年表

令和8(2026)年は、昭和元(1926)年から数えて百年。激動の時代を乗り越え、今の日本を形作った昭和は、私たちに無数の記憶と遺産を残しました。熊本地震により多くのものを失った益城町。しかし、それでもなお、色濃く昭和の記憶が息づいています。

本特集では、古民家で暮らす夫婦、昭和に創業した老舗企業、そして昭和の始まりと共に人生を歩んだ、百歳を超える人々を訪ね、その物語に耳を傾けました。

- 16(1941)年 木山青果市場設立、太平洋戦争開戦
- 19(1944)年 戦争激化により、劇場「平和座」解散
- 20(1945)年 熊本大空襲、太平洋戦争終戦
- 23(1948)年 1町、4村に農業協同組合が発足
- 24(1949)年 津森小修学旅行団が日奈久沖で遭難
- 27(1952)年 徳富蘇峰が益城町杉堂の生家で「生誕之記」を執筆。イチヨウの記念植樹
- 29(1954)年 飯野村、広安村、木山町、福田村、津森村合併、益城町誕生
- 32(1957)年 町内小学校完全給食開始
- 34(1959)年 木山地区簡易水道整備
- 46(1971)年 熊本空港が開港
- 47(1972)年 町(旧)公民館開館、益城幼稚園開園
- 48(1973)年 町老人憩の家開設
- 50(1975)年 養護老人ホーム「葉山荘」新築移転
- 51(1976)年 (旧)町民体育館落成
- 53(1978)年 広報ましき第1号発行
- 54(1979)年 九州自動車道が益城町を縦貫して開通
- 55(1980)年 町水道センター落成
- 56(1981)年 ベトナム難民援護施設「益城古城園」開設(現・木山城跡)
- 60(1985)年 (旧)益城町役場庁舎落成
- 61(1986)年 県消防学校開校
- 63(1988)年 町農業協同組合発足、益城町役場に昭和天皇行幸
- 63(1988)年 働く婦人の家きらめき館開館
- 63(1988)年 テクノリサーチパーク開設
- 63(1988)年 県道熊本益城大津線(第二空港線)開通